

## 第10回 環境振動評価小委員会 議事録 (案)

A. 日 時 2011年7月5日 火曜日 17:30～19:30

B. 場 所 建築会館 会議室

C. 出席者 益田主査、他10名

## D. 提出資料

- No. 11-0 第10回環境振動評価小委員会議事録 (案)
- No. 11-1 運営委員会 議事録
- No. 11-2 『環境振動データベース』SWGの活動中間報告
- No. 11-3 データベース WT 資料
- No. 11-4 挿絵例 (説明性 WT 用)
- No. 11-5 環境振動
- No. 11-6 『環境振動データベース』SWG 中間報告追加資料

## E. 議事内容

## 1. 議事録確認 (資料 11-0)

- ◇ 承認された

## 2. 議論

## 1) 資料 No. 11-1 運営委員会 議事について益田主査より説明

- ◇ 第30回環境振動シンポジウムのテーマは「新しい視点で今後の環境振動を考える」
  - 併せて「環境振動の研究のあゆみ (Ⅱ)」も刊行予定
  - 「環境振動の研究のあゆみ (Ⅰ)」は学会 HP にアップロードされている
- ◇ シンポジウムの事前準備として鉄道総研の見学会下見 (9月26日) を企画
  - 参加希望者は 9月20日 までに益田主査へ連絡のこと

## 2) 資料 No. 11-2 『環境振動データベース』SWGの活動中間報告について説明

- ◇ 「加振源」「実測」をキーワードに地盤振動や交通振動に関する研究を取りまとめる
  - 加振源の標準化は今期は難しいか?
- ◇ Cinii にて「交通振動」をキーワードに調査
  - 2004年以降黄表紙6編、その他43編
- ◇ 環境振動データベースとは?
  - 時刻歴データを別に集めたい → 最終的な目標としては「標準加振源」の提案
- ◇ 交通振動の標準化について
  - 生波形を用いてより詳細な検証を行うよりも、建物内の人体の反応で評価を行うことが得策?
  - 土木分野ではコンピューターシミュレーション、加振源は建物の建設が想定される箇所の実測値を用いることが多い
  - ISOの中に鉄道振動に関するシミュレーションがあったような…?

## 3) 資料 No. 11-6 『環境振動データベース』SWG 中間報告追加資料について説明

- ◇ 当該分野の既往研究に関して、各研究のキーワードの抽出を行う
  - キーワードの一覧表でチェックを行い、必要な研究を抽出できるようなシステムも有用では?

◇ 他の委員会の資料に関しても情報の収集に努める

4) 資料 No. 11-4 挿絵例（説明性 WT 用）について益田主査より説明

◇ 各種環境振動を言葉で表すデータはないか？

→ 既往研究の集積に努める

5) 資料 No. 11-5 環境振動について説明

◇ 環境振動運営委員会のこれまでの（30年間分）活動内容の概要と今後の研究課題について

### 3. 次回以降の課題

◇ 4つのWTにて活動を行い、その結果を小委員会にて報告を行うこと

### 4. 次回開催予定

◇ 2011年10月25日（火）、15:30～ 大林組技術研究所（研究所見学会の後に委員会を開催）

◇ 15:00に清瀬駅に集合のこと（小泉委員へ事前に出欠の連絡をお願いします）

### 5. 他（連絡事項等）

◇ 石川先生学会賞講演が本年度大会期間中の8月24日13:45より行われます